



## 平成26年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月11日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社スタジオアリス

コード番号 2305 URL <http://www.studio-alice.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 川村 廣明

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理本部長

(氏名) 宗岡 直彦

TEL 06-6343-2600

四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年12月期第2四半期の連結業績(平成26年1月1日～平成26年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第2四半期	14,021	2.9	△1,503	—	△1,508	—	△1,315	—
25年12月期第2四半期	13,631	2.8	△928	—	△926	—	△865	—

(注) 包括利益 26年12月期第2四半期 △1,296百万円 (—%) 25年12月期第2四半期 △711百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第2四半期	△77.33	—
25年12月期第2四半期	△50.40	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭
26年12月期第2四半期	25,053	—	14,577	—	55.9	824.88
25年12月期	25,116	—	16,913	—	65.2	953.81

(参考) 自己資本 26年12月期第2四半期 14,010百万円 25年12月期 16,385百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	45.00	45.00
26年12月期	—	0.00	—	—	—
26年12月期(予想)	—	—	—	45.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年12月期の連結業績予想(平成26年1月1日～平成26年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,000	4.6	4,100	32.5	4,070	31.1	1,750	41.4	101.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年12月期2Q	17,185,650 株	25年12月期	17,185,650 株
② 期末自己株式数	26年12月期2Q	201,258 株	25年12月期	6,258 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年12月期2Q	17,016,892 株	25年12月期2Q	17,179,392 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビューの手続きの対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビューは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(第2四半期決算補足資料の入手方法)

第2四半期決算補足資料は、平成26年8月11日(月)に当社ホームページに掲載いたします。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安に伴う原材料や燃料コストの上昇、および、4月に施行された消費税率の引き上げに伴う駆け込み需要の反動が懸念されるものの、政府による経済政策等により、輸出を主体とする企業業績の改善や個人消費の持ち直し、また、雇用情勢の改善等、景気回復の兆しが見えてまいりました。

このような状況のもと、当社グループは、主力である写真事業において、競合他社との差別化強化を図り、お客様に選んでいただけるお店になるための取り組みをおこなってまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は14,021百万円（前年同期比2.9%の増加）、営業損失は1,503百万円（対前年同期574百万円の損失増加）、経常損失は1,508百万円（対前年同期582百万円の損失増加）、四半期純損失は1,315百万円（対前年同期449百万円の損失増加）となりました。

各セグメントの業績は、次のとおりであります。

## (写真事業)

写真事業は、本格的な入園入学シーズンを迎えた入園入学撮影の推進を図るとともに、5月8日から「早撮り七五三キャンペーン」、並びに、「七五三お出かけ着物レンタル予約」を開始いたしました。そのほか、お子様の笑顔を撮ることに絶対の自信をもつ当社だからこそできる「百日赤ちゃん笑顔の写真絶対撮りますキャンペーン」を3月と6月に実施し、赤ちゃん撮影の件数獲得に努めました。

国内子ども写真館の出店状況は、移転4店舗を含む20店舗出店、退店3店舗を行い、ショッピングセンター内の区画移動・増床を含む改装を95店舗実施いたしました。

その結果、当第2四半期連結会計期間末の店舗数は、国内子ども写真館464店舗（直営店舗454店・フランチャイズ店舗10店）、アミューズメント写真館3店舗、ペット写真館1店舗、韓国の子会社における子ども写真館6店舗、台湾の合弁会社における子ども写真館6店舗を含め、480店舗となっております。

以上の結果、写真事業の売上高は13,889百万円（前年同期比2.8%の増加）、セグメント損失は1,516百万円（対前年同期563百万円の損失増加）となりました。なお、セグメント損失の増加要因は、当社単体の売上原価の増加や、差別化強化策の実施等による販管費の増加であります。

## (衣装製造卸売事業)

衣装製造卸売事業は、更なる生産コストの低減に向け、資材の調達方法や生産効率を向上させる取り組みを行いました。

以上の結果、衣装製造卸売事業の売上高は1,181百万円（前年同期比13.7%の増加）、セグメント利益は166百万円（前年同期比9.9%の増加）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末と比べ62百万円減少し25,053百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金等の減少により、前連結会計年度末と比べ1,247百万円減少の9,292百万円となりました。

固定資産は有形固定資産の増加等により、前連結会計年度末と比べ1,185百万円増加の15,761百万円となりました。

## ② 負債の状況

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末と比べ2,273百万円増加の10,476百万円となりました。

流動負債は短期借入金の増加等により、前連結会計年度末と比べ2,094百万円増加の8,376百万円となりました。

固定負債は資産除去債務の増加等により、前連結会計年度末と比べ178百万円増加の2,100百万円となりました。

## ③ 純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末と比べ2,335百万円減少し14,577百万円となりました。

これは主に、当第2四半期純損失及び前連結会計年度の剰余金の処分（配当金支払い）などによるものです。

## ④ キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ2,093百万円減少し4,092百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、主に税金等調整前四半期純損失1,924百万円、法人税等の支払額528百万円、法人税等の還付額237百万円、減価償却費1,404百万円、前受金の増加944百万円などにより、8百万円（前年同期は162百万円の収入）となりました。

## （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、主に写真スタジオの新規出店及び既存店の改装・設備追加等にかかる支出2,576百万円などにより、2,564百万円（前年同期は1,880百万円の支出）となりました。

## （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果得られた資金は、主に短期借入金による収入1,400百万円、配当金の支払額773百万円などにより、465百万円（前年同期は237百万円の収入）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結会計期間までの業績は概ね当初計画どおり推移しており、平成26年2月10日に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,616,310	4,522,785
受取手形及び売掛金	778,032	1,051,616
たな卸資産	1,102,313	1,174,789
その他	2,080,961	2,570,506
貸倒引当金	△37,200	△27,110
流動資産合計	10,540,417	9,292,587
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,157,616	6,870,441
その他(純額)	3,441,016	3,677,147
有形固定資産合計	9,598,633	10,547,588
無形固定資産	960,959	1,080,601
投資その他の資産		
敷金及び保証金	3,023,144	3,089,149
その他	1,142,247	1,200,441
貸倒引当金	△149,035	△156,435
投資その他の資産合計	4,016,356	4,133,155
固定資産合計	14,575,949	15,761,346
資産合計	25,116,367	25,053,934
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	380,035	332,202
短期借入金	1,150,000	2,550,000
1年内返済予定の長期借入金	195,000	80,000
未払法人税等	597,814	357,745
賞与引当金	11,214	125,933
その他	3,947,409	4,930,343
流動負債合計	6,281,473	8,376,224
固定負債		
長期借入金	20,000	-
退職給付引当金	539,423	567,768
資産除去債務	881,825	923,828
その他	480,557	608,746
固定負債合計	1,921,806	2,100,344
負債合計	8,203,280	10,476,568

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,885,950	1,885,950
資本剰余金	2,055,449	2,055,449
利益剰余金	12,335,728	10,246,822
自己株式	△9,222	△275,592
株主資本合計	16,267,905	13,912,628
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	118,013	97,439
その他の包括利益累計額合計	118,013	97,439
少数株主持分	527,168	567,296
純資産合計	16,913,087	14,577,365
負債純資産合計	25,116,367	25,053,934

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
売上高	13,631,050	14,021,013
売上原価	11,036,312	11,883,663
売上総利益	2,594,738	2,137,350
販売費及び一般管理費	3,523,402	3,640,767
営業損失(△)	△928,663	△1,503,417
営業外収益		
受取利息	1,604	1,673
受取家賃	12,905	13,069
貸倒引当金戻入額	21,000	-
雑収入	13,596	18,394
営業外収益合計	49,105	33,137
営業外費用		
支払利息	12,484	9,263
店舗解約損	19,945	12,024
為替差損	11,742	3,123
貸倒引当金繰入額	-	8,000
雑損失	2,331	5,400
営業外費用合計	46,502	37,812
経常損失(△)	△926,061	△1,508,092
特別損失		
固定資産廃棄損	52,449	174,245
減損損失	36,915	242,253
関係会社整理損	38,026	-
特別損失合計	127,391	416,498
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,053,452	△1,924,591
法人税、住民税及び事業税	158,740	297,342
法人税等調整額	△383,971	△946,228
法人税等合計	△225,231	△648,886
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△828,221	△1,275,705
少数株主利益	37,693	40,128
四半期純損失(△)	△865,915	△1,315,833



(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△828,221	△1,275,705
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	116,786	△20,574
その他の包括利益合計	116,786	△20,574
四半期包括利益	△711,434	△1,296,279
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△755,174	△1,336,408
少数株主に係る四半期包括利益	43,739	40,128

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△1,053,452	△1,924,591
減価償却費	1,326,847	1,404,973
のれん償却額	7,618	9,046
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△23,130	△2,690
賞与引当金の増減額(△は減少)	△433	115,390
退職給付引当金の増減額(△は減少)	29,730	28,345
関係会社整理損	38,026	-
関係会社整理損失引当金の増減額(△は減少)	△9,543	-
受取利息	△1,604	△1,673
支払利息	12,484	9,263
為替差損益(△は益)	△13	△193
有形固定資産廃棄損	52,449	174,245
減損損失	36,915	242,253
売上債権の増減額(△は増加)	△205,390	△278,132
たな卸資産の増減額(△は増加)	42,212	△83,559
仕入債務の増減額(△は減少)	△22,007	△46,274
未払消費税等の増減額(△は減少)	△13,647	△166,974
前受金の増減額(△は減少)	743,921	944,730
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△46,661	214,437
その他の流動負債の増減額(△は減少)	72,624	△368,243
その他	27,734	35,783
小計	1,014,679	306,138
利息の受取額	3,061	2,901
利息の支払額	△12,484	△9,263
法人税等の支払額	△842,567	△528,407
法人税等の還付額	-	237,391
営業活動によるキャッシュ・フロー	162,689	8,760
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△1,538,892	△2,253,913
貸付金の回収による収入	2,899	3,543
無形固定資産の取得による支出	△245,342	△199,090
敷金及び保証金の差入による支出	△118,581	△123,898
敷金及び保証金の回収による収入	51,789	47,496
その他	△32,440	△38,769
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,880,568	△2,564,631
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,100,000	1,400,000
長期借入金の返済による支出	△246,670	△135,000
セール・アンド・リースバックによる収入	791,964	930,516
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△635,104	△690,647
自己株式の取得による支出	-	△266,370
配当金の支払額	△773,072	△773,072
財務活動によるキャッシュ・フロー	237,116	465,427
現金及び現金同等物に係る換算差額	24,744	△3,081
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,456,018	△2,093,525
現金及び現金同等物の期首残高	7,269,820	6,186,002
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,813,802	4,092,476

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	写真事業	衣装製造卸売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,509,113	121,936	13,631,050	—	13,631,050
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	916,783	916,783	△916,783	—
計	13,509,113	1,038,720	14,547,834	△916,783	13,631,050
セグメント利益 (△は損失)	△952,377	151,171	△801,205	△127,458	△928,663

(注) 1. セグメント利益(△は損失)調整額△127,458千円には、固定資産の調整額等△18,993千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△108,464千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益(△は損失)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

## Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自平成26年1月1日 至平成26年6月30日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	写真事業	衣装製造卸売事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	13,889,106	131,906	14,021,013	-	14,021,013
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	-	1,049,564	1,049,564	△1,049,564	-
計	13,889,106	1,181,471	15,070,577	△1,049,564	14,021,013
セグメント利益 (△は損失)	△1,516,368	166,132	△1,350,236	△153,181	△1,503,417

(注) 1. セグメント利益 (△は損失) 調整額△153,181千円には、固定資産の調整額等△42,515千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△110,666千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益 (△は損失) は、四半期連結損益計算書の営業損失 (△) と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「写真事業」セグメントにおいて、店舗の減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては242,253千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。